

4 日中の過ごし方

(1) 日中の過ごし方（身体・知的・精神・難病・発達）

①日中の過ごし方

問 平日の昼間を主にどこで（何をして）過ごしていますか。（1つに○）

身体障がい者では「自宅（家事・育児などを含む）」が43.7%と最も高くなっています。

また、知的障がい者、精神障がい者、難病等の方では「職場（作業所など「福祉的就労」の場も含む）」が39.4%、41.6%、51.9%と最も高くなっています。

発達障がいの方を対象とした調査は、他の対象者とは設問が異なっており、「幼稚園・保育園・認定こども園、学校、障害児通所施設などに通っている（在籍している）」が88.1%と、最も高くなっています。

【日中の過ごし方（対象別上位5回答）】

項目	身体障がい者 回答者数 = 819	知的障がい者 回答者数 = 198	精神障がい者 回答者数 = 255	難病等の方 回答者数 = 185	発達障がいの方 回答者数 = 42
1	自宅（家事・育児などを含む） 43.7%	職場（作業所など「福祉的就労」の場も含む） 39.4%	職場（作業所など「福祉的就労」の場も含む） 41.6%	職場（作業所など「福祉的就労」の場も含む） 51.9%	幼稚園・保育園・認定こども園、学校、障害児通所施設などに通っている（在籍している） 88.1%
2	職場（作業所など「福祉的就労」の場も含む） 23.9%	特別支援学校（小・中・高） 16.2%	自宅（家事・育児などを含む） 34.5%	自宅（家事・育児などを含む） 37.3%	一般就労（会社・工場・自営業など）／施設に入所・通所している 4.8%
3	自宅 7.4%	障害者通所施設（生活介護、機能訓練など） 9.6%	自宅／その他	自宅／その他	
4	障害者通所施設（生活介護、機能訓練など） 2.8%	特別支援学級（固定級） 7.1%	5.1%	2.2%	作業所などの福祉的就労 2.4%
5	特別支援学校（小・中・高） 2.7%	幼稚園 6.1%	障害者通所施設（生活介護、機能訓練など） 2.7%	大学・短大・専門学校 0.5%	

【集計結果：日中の過ごし方（身体・知的・精神・難病）】

項目	身体障がい者 回答者数 = 819		知的障がい者 回答者数 = 198		精神障がい者 回答者数 = 255		難病等の方 回答者数 = 185	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
保育園	-	-	4	2.0	-	-	-	-
幼稚園	-	-	12	6.1	-	-	-	-
認定こども園	-	-	-	-	-	-	-	-
障害児通所施設	2	0.2	7	3.5	-	-	-	-
自宅	61	7.4	2	1.0	13	5.1	4	2.2
特別支援学校（小・中・高）	22	2.7	32	16.2	-	-	-	-
特別支援学級（固定級）	1	0.1	14	7.1	3	1.2	-	-
普通学級と特別支援学級（通級）	-	-	3	1.5	2	0.8	-	-
普通学級と特別支援教室	-	-	-	-	1	0.4	-	-
普通学級（小・中・高）	4	0.5	1	0.5	-	-	-	-
大学・短大・専門学校	3	0.4	2	1.0	5	2.0	1	0.5
職場（作業所など「福祉的就労」の場も含む）	196	23.9	78	39.4	106	41.6	96	51.9
サークル活動やボランティア活動	5	0.6	-	-	1	0.4	-	-
障害者通所施設（生活介護、機能訓練など）	23	2.8	19	9.6	7	2.7	-	-
高齢者のデイサービス・デイケア施設	15	1.8	1	0.5	2	0.8	-	-
入所施設	18	2.2	2	1.0	1	0.4	-	-
病院（入院している）	3	0.4	-	-	3	1.2	-	-
自宅（家事・育児などを含む）	358	43.7	8	4.0	88	34.5	69	37.3
その他	21	2.6	1	0.5	13	5.1	4	2.2
無回答	87	10.6	12	6.1	10	3.9	11	5.9

【集計結果：日中の過ごし方（発達）】

項目	発達障がいの方 回答者数 = 42	
	人数	%
学校に入学する前で、自宅で生活している	-	-
幼稚園・保育園・認定こども園、学校、障害児通所施設などに通っている（在籍している）	37	88.1
一般就労 （会社・工場・自営業など）	2	4.8
作業所などの福祉的就労	1	2.4
施設に入所・通所している	2	4.8
精神科デイ・ケアに通っている	-	-
学校を卒業しており、自宅で生活している （家事・育児などを含む）	-	-
その他	-	-
無回答	-	-

②発達障がいの方の通園・通学先

問 『日中の過ごし方』で「幼稚園・保育園・認定こども園、学校、障害児通所施設などに通っている（在籍している）」とお答えの方にかがいます）通園・通学先はどこですか。（2つまでに○）

「特別支援学級（固定級）」が32.4%ともっとも高く、次いで「障害児通所施設」が27.0%となっています。

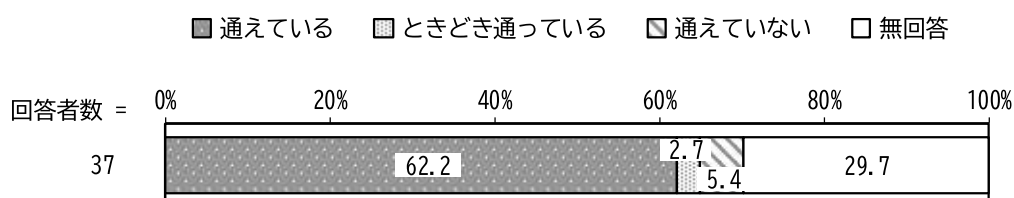
【集計結果：通園・通学先（発達）】

項目	発達障がいの方 回答者数 = 37	
	人数	%
保育園	1	2.7
幼稚園	1	2.7
認定こども園	-	-
障害児通所施設	10	27.0
特別支援学校（小・中・高）	1	2.7
特別支援学級（固定級）	12	32.4
普通学級と特別支援学級（通級）	7	18.9
普通学級と特別支援教室	-	-
普通学級（小・中・高）	6	16.2
サポート校	1	2.7
大学・短大・専門学校	-	-
職業訓練校	-	-
その他	-	-
無回答	-	-

③発達障がいの方が活動の場に通えているか

問 『日中の過ごし方』で「幼稚園・保育園・認定こども園、学校、障害児通所施設などに通っている（在籍している）」とお答えの方にかがいます）日中活動の場に通えていますか。（1つに○）

「通えている」が62.2%となっています。



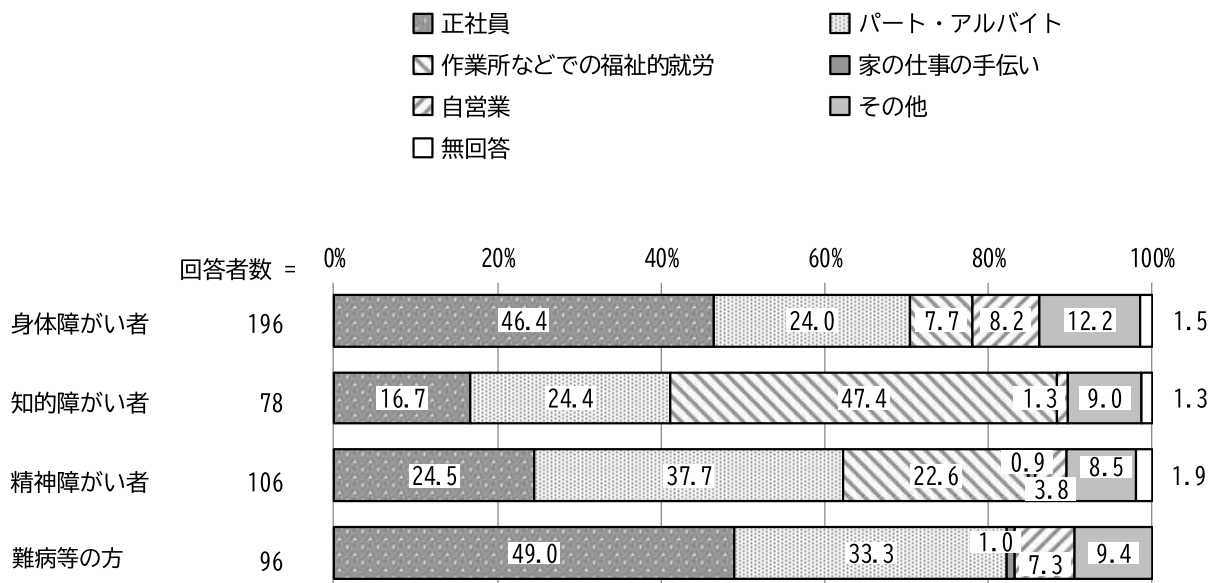
(2) 就労の状況（身体・知的・精神・難病・発達）

①就労形態

問 あなたは、どのような就労形態で働いていますか。（1つに○）

日中の過ごし方に「職場」と回答された方に、その就労形態についてたずねたところ、身体障がい者と難病等の方で「正社員」がもっとも高く、46.4%と49.0%となっています。

また、知的障がい者では「作業所などでの福祉的就労」が47.4%ともっとも高く、精神障がい者では「パート・アルバイト」が37.7%ともっとも高くなっています。



②仕事につくきっかけ

問 仕事（福祉的就労を含む）につくきっかけは何でしたか。（1つに○）

身体障がい者では、「新聞・広告などで自分で探した」が16.3%、知的障がい者では「学校での進路指導・実習」が61.5%、精神障がい者では「ハローワークの紹介」が19.8%と高くなっています。

そのほか、「その他」の回答が身体障がい者で25.0%、精神障がい者で20.8%となっています。

【集計結果：仕事につくきっかけ】

項目	身体障がい者 回答者数 = 196		知的障がい者 回答者数 = 78		精神障がい者 回答者数 = 106	
	人数	%	人数	%	人数	%
	ハローワークの紹介	27	13.8	2	2.6	21
就労・生活支援センターほっと	4	2.0	8	10.3	12	11.3
相談機関（地域生活支援センターあさやけ・地域自立生活支援センターひびきなど）	3	1.5	8	10.3	10	9.4
就労移行支援など福祉的就労	7	3.6	1	1.3	9	8.5
学校での進路指導・実習	22	11.2	48	61.5	4	3.8
職業訓練校などの指導・紹介	3	1.5	3	3.8	3	2.8
知人の紹介	21	10.7	2	2.6	7	6.6
親族の紹介	7	3.6	-	-	-	-
障がい者団体の紹介	3	1.5	1	1.3	1	0.9
親の後を継いだなど	9	4.6	1	1.3	-	-
新聞・広告などで自分で探した	32	16.3	-	-	8	7.5
その他	49	25.0	2	2.6	22	20.8
無回答	9	4.6	2	2.6	9	8.5

□ 対象者、働き方別に見る仕事につくきかけ【クロス集計】

就労形態別にみると、身体障がい者の正社員では「新聞・広告などで自分で探した」が22.0%、作業所などでの福祉的就労に就いている方では「学校での進路指導・実習」が33.3%となっています。

そのほか、「その他」と答えた方が正社員で34.1%、自営業で37.5%となっています。

【身体】 集計結果：仕事につくきかけ（就労形態別）

就労形態 仕事につくきかけ	正社員 回答者数 = 91		パート・ アルバイト 回答者数 = 47		作業所など での福祉的 就労 回答者数 = 15		家の仕事の手伝い 回答者数 = 0		自営業 回答者数 = 16		その他 回答者数 = 24	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
ハローワークの紹介	6	6.6	13	27.7	-	-	-	-	-	-	7	29.2
就労・生活支援センターほっと	-	-	3	6.4	-	-	-	-	-	-	1	4.2
相談機関（地域生活支援センターあさやけ・地域自立生活支援センターひびきなど）	-	-	-	-	3	20.0	-	-	-	-	-	-
就労移行支援など福祉的就労	1	1.1	1	2.1	4	26.7	-	-	-	-	1	4.2
学校での進路指導・実習	11	12.1	4	8.5	5	33.3	-	-	-	-	2	8.3
職業訓練校などの指導・紹介	1	1.1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8.3
知人の紹介	9	9.9	6	12.8	2	13.3	-	-	2	12.5	2	8.3
親族の紹介	5	5.5	-	-	-	-	-	-	1	6.3	1	4.2
障がい者団体の紹介	1	1.1	-	-	1	6.7	-	-	-	-	1	4.2
親の後を継いだなど	2	2.2	1	2.1	-	-	-	-	5	31.3	1	4.2
新聞・広告などで自分で探した	20	22.0	11	23.4	-	-	-	-	-	-	1	4.2
その他	31	34.1	7	14.9	-	-	-	-	6	37.5	5	20.8
無回答	4	4.4	1	2.1	-	-	-	-	2	12.5	-	-

知的障がい者では、「学校での進路指導・実習」が正社員で76.9%、パートアルバイトで68.4%、作業所などでの福祉的就労の方で51.4%といずれも5割を超えています。なお、就労形態による大きな差はみられません。

【知的】 集計結果：仕事につくきかけ（就労形態別）

就労形態 仕事につくきかけ	正社員 回答者数 = 13		パート・ アルバイト 回答者数 = 19		作業所など での福祉的 就労 回答者数 = 37		家の仕事 の手伝い 回答者数 = 0		自営業 回答者数 = 1		その他 回答者数 = 7	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
ハローワークの紹介	-	-	-	-	1	2.7	-	-	-	-	1	14.3
就労・生活支援センターほっと	-	-	2	10.5	6	16.2	-	-	-	-	-	-
相談機関(地域生活支援センターあさやけ・地域自立生活支援センターひびきなど)	2	15.4	-	-	5	13.5	-	-	-	-	1	14.3
就労移行支援など福祉的就労	-	-	-	-	1	2.7	-	-	-	-	-	-
学校での進路指導・実習	10	76.9	13	68.4	19	51.4	-	-	-	-	5	71.4
職業訓練校などの指導・紹介	1	7.7	2	10.5	-	-	-	-	-	-	-	-
知人の紹介	-	-	-	-	2	5.4	-	-	-	-	-	-
親族の紹介	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
障がい者団体の紹介	-	-	-	-	1	2.7	-	-	-	-	-	-
親の後を継いだなど	-	-	-	-	-	-	-	-	1	100.0	-	-
新聞・広告などで自分で探した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	1	5.3	1	2.7	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	1	5.3	1	2.7	-	-	-	-	-	-

精神障がい者では、パート・アルバイトで「ハローワークの紹介」が27.5%、作業所などでの福祉的就労で「相談機関（地域生活支援センターあさやけ・地域自立生活支援センターひびきなど）」が25.0%と高くなっています。

そのほか「その他」が正社員で23.1%、作業所などでの福祉的就労の方が41.7%、自営業の方が75.0%となっています。

【精神】 集計結果：仕事につくきかけ（就労形態別）

就労形態 仕事につくきかけ	正社員 回答者数 = 26		パート・ アルバイト 回答者数 = 40		作業所など での福祉的 就労 回答者数 = 24		家の仕事 の手伝い 回答者数 = 1		自営業 回答者数 = 4		その他 回答者数 = 9	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
ハローワークの紹介	3	11.5	11	27.5	1	4.2	-	-	-	-	5	55.6
就労・生活支援センターほっと	1	3.8	4	10.0	4	16.7	1	100.0	-	-	2	22.2
相談機関（地域生活支援センターあさやけ・地域自立生活支援センターひびきなど）	1	3.8	3	7.5	6	25.0	-	-	-	-	-	-
就労移行支援など福祉的就労	1	3.8	5	12.5	1	4.2	-	-	-	-	1	11.1
学校での進路指導・実習	4	15.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業訓練校などの指導・紹介	3	11.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
知人の紹介	-	-	6	15.0	1	4.2	-	-	-	-	-	-
親族の紹介	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
障がい者団体の紹介	-	-	-	-	1	4.2	-	-	-	-	-	-
親の後を継いだなど	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新聞・広告などで自分で探した	1	3.8	5	12.5	-	-	-	-	1	25.0	1	11.1
その他	6	23.1	3	7.5	10	41.7	-	-	3	75.0	-	-
無回答	6	23.1	3	7.5	-	-	-	-	-	-	-	-

③仕事、就労での困りごと

問 仕事（福祉的就労を含む）をするうえで困っていることはありますか。
（あてはまるものすべてに○）

身体障がい者と知的障がい者では「特に困っていることはない」が37.8%、38.5%ともっとも高く、精神障がい者と難病等の方では「給与が少ない」が49.1%、41.7%ともっとも高くなっています。

【仕事、就労での困りごと（対象別上位5回答）】

項目	身体障がい者 回答者数 = 196	知的障がい者 回答者数 = 78	精神障がい者 回答者数 = 106	難病等の方 回答者数 = 96	発達障がいの方 回答者数 = 3
1	特に困っていることはない 37.8%	特に困っていることはない 38.5%	給与が少ない 49.1%	給与が少ない 41.7%	障がいへの理解がない／相談相手がない 100.0%
2	給与が少ない 31.1%	給与が少ない 33.3%	職場の人間関係が難しい 28.3%	特に困っていることはない 30.2%	
3	通勤が大変 17.3%	職場の人間関係が難しい 12.8%	特に困っていることはない 20.8%	通勤が大変 25.0%	給与が少ない／仕事がきつい／職場の人間関係が難しい 66.7%
4	職場の人間関係が難しい 14.3%	障がいへの理解がない 7.7%	仕事がきつい 18.9%	仕事がきつい 22.9%	
5	障がいへの理解がない 11.7%	仕事がきつい／仕事が少ない／自分に合った内容の仕事がない 6.4%	職場での身分が不安定 14.2%	職場の人間関係が難しい 10.4%	

【集計結果：仕事、就労での困りごと】

就労形態 仕事、就労 での困りごと	身体障がい者 回答者数 = 196		知的障がい者 回答者数 = 78		精神障がい者 回答者数 = 106		難病等の方 回答者数 = 96		発達障がいの方 回答者数 = 3	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	給料が少ない	61	31.1	26	33.3	52	49.1	40	41.7	2
仕事が難しい	6	3.1	2	2.6	9	8.5	2	2.1	1	33.3
仕事がつい	16	8.2	5	6.4	20	18.9	22	22.9	2	66.7
仕事が少ない	10	5.1	5	6.4	8	7.5	4	4.2	1	33.3
自分に合った内容 の仕事がない	9	4.6	5	6.4	10	9.4	1	1.0	1	33.3
職場の人間関係が 難しい	28	14.3	10	12.8	30	28.3	10	10.4	2	66.7
職場での身分が 不安定	19	9.7	4	5.1	15	14.2	6	6.3	1	33.3
トイレなどの設備 が使いにくい	9	4.6	1	1.3	3	2.8	4	4.2	-	-
昇給や昇進が平等 でない	21	10.7	3	3.8	9	8.5	8	8.3	1	33.3
通勤が大変	34	17.3	3	3.8	13	12.3	24	25.0	-	-
障がいへの理解が ない	23	11.7	6	7.7	13	12.3	3	3.1	3	100.0
相談相手がいない	12	6.1	4	5.1	13	12.3	7	7.3	3	100.0
その他	6	3.1	2	2.6	11	10.4	7	7.3	-	-
特に困っている ことはない	74	37.8	30	38.5	22	20.8	29	30.2	-	-
無回答	10	5.1	7	9.0	5	4.7	3	3.1	-	-

□ 対象者別、働き方別に見る仕事、就労での困りごと【クロス集計】

身体障がい者では、「特に困っていることはない」が正社員で34.1%、パート・アルバイト42.6%、作業所などでの福祉的就労で53.3%、自営業で56.3%ともっとも高くなっています。

そのほか、「通勤が大変」が正社員とパート・アルバイトで2割を超えています。

【身体】 仕事、就労での困りごと（就労形態別）

仕事、就労での困りごと	正社員 回答者数 = 91		パート・アルバイト 回答者数 = 47		作業所などでの福祉的 就労 回答者数 = 15		家の仕事の手伝い 回答者数 = 0		自営業 回答者数 = 16		その他 回答者数 = 24	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
給料が少ない	28	30.8	15	31.9	5	33.3	-	-	2	12.5	10	41.7
仕事が難しい	3	3.3	1	2.1	-	-	-	-	1	6.3	-	-
仕事がきつい	13	14.3	2	4.3	-	-	-	-	1	6.3	-	-
仕事が少ない	2	2.2	2	4.3	1	6.7	-	-	2	12.5	3	12.5
自分に合った内容の仕事がない	6	6.6	1	2.1	1	6.7	-	-	-	-	1	4.2
職場の人間関係が難しい	13	14.3	8	17.0	3	20.0	-	-	-	-	4	16.7
職場での身分が不安定	8	8.8	5	10.6	-	-	-	-	-	-	6	25.0
トイレなどの設備が使いにくい	6	6.6	1	2.1	2	13.3	-	-	-	-	-	-
昇給や昇進が平等でない	9	9.9	5	10.6	1	6.7	-	-	-	-	6	25.0
通勤が大変	19	20.9	10	21.3	-	-	-	-	1	6.3	4	16.7
障がいへの理解がない	12	13.2	5	10.6	1	6.7	-	-	-	-	5	20.8
相談相手がいない	5	5.5	2	4.3	-	-	-	-	1	6.3	4	16.7
その他	4	4.4	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8.3
特に困っていることはない	31	34.1	20	42.6	8	53.3	-	-	9	56.3	6	25.0
無回答	5	5.5	3	6.4	-	-	-	-	-	-	1	4.2

知的障がい者では、正社員で「特に困っていることはない」との回答が61.5%と最も高くなっています。一方で、パート・アルバイトと作業所などの福祉的就労では「給与が少ない」との回答が31.6%、45.9%と最も高くなっています。

【知的】 仕事、就労での困りごと（就労形態別）

仕事、就労での困りごと	正社員 回答者数 = 13		パート・アルバイト 回答者数 = 19		作業所などで の福祉的就労 回答者数 = 37		家の仕事の手伝い 回答者数 = 0		自営業 回答者数 = 1		その他 回答者数 = 7	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
給料が少ない	1	7.7	6	31.6	17	45.9	-	-	-	-	2	28.6
仕事が難しい	1	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14.3
仕事がきつい	1	7.7	2	10.5	-	-	-	-	-	-	2	28.6
仕事が少ない	-	-	1	5.3	4	10.8	-	-	-	-	-	-
自分に合った内容の仕事がない	-	-	2	10.5	3	8.1	-	-	-	-	-	-
職場の人間関係が難しい	1	7.7	4	21.1	3	8.1	-	-	-	-	2	28.6
職場での身分が不安定	-	-	3	15.8	1	2.7	-	-	-	-	-	-
トイレなどの設備が使いにくい	-	-	-	-	1	2.7	-	-	-	-	-	-
昇給や昇進が平等でない	-	-	2	10.5	1	2.7	-	-	-	-	-	-
通勤が大変	-	-	1	5.3	2	5.4	-	-	-	-	-	-
障がいへの理解がない	1	7.7	1	5.3	1	2.7	-	-	-	-	2	28.6
相談相手がない	1	7.7	1	5.3	1	2.7	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	2	5.4	-	-	-	-	-	-
特に困っていることはない	8	61.5	5	26.3	13	35.1	-	-	1	100.0	3	42.9
無回答	2	15.4	3	15.8	2	5.4	-	-	-	-	-	-

精神障がい者では、「給与が少ない」が就労形態によらず高くなっています。

そのほか、正社員で「職場の人間関係が難しい」が34.6%、パート・アルバイトで「職場での身分が不安定」が30.0%と高くなっています。

【精神】 仕事、就労での困りごと（就労形態別）

仕事、就労での困りごと	正社員 回答者数 = 26		パート・ アルバイト 回答者数 = 40		作業所などで の福祉的就労 回答者数 = 24		家の仕事の 手伝い 回答者数 = 1		自営業 回答者数 = 4		その他 回答者数 = 9	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
給料が少ない	12	46.2	22	55.0	11	45.8	-	-	1	25.0	5	55.6
仕事が難しい	3	11.5	3	7.5	3	12.5	-	-	-	-	-	-
仕事がきつい	7	26.9	8	20.0	3	12.5	-	-	1	25.0	1	11.1
仕事が少ない	1	3.8	4	10.0	1	4.2	-	-	2	50.0	-	-
自分に合った内容 の仕事がない	2	7.7	6	15.0	2	8.3	-	-	-	-	-	-
職場の人間関係が 難しい	9	34.6	11	27.5	7	29.2	-	-	-	-	3	33.3
職場での身分が不 安定	2	7.7	12	30.0	-	-	-	-	-	-	1	11.1
トイレなどの設備 が使いにくい	-	-	1	2.5	2	8.3	-	-	-	-	-	-
昇給や昇進が平等 でない	3	11.5	4	10.0	-	-	-	-	-	-	2	22.2
通勤が大変	4	15.4	3	7.5	3	12.5	-	-	1	25.0	2	22.2
障がいへの理解が ない	4	15.4	7	17.5	2	8.3	-	-	-	-	-	-
相談相手がいない	4	15.4	6	15.0	3	12.5	-	-	-	-	-	-
その他	2	7.7	4	10.0	4	16.7	-	-	1	25.0	-	-
特に困っているこ とはない	5	19.2	5	12.5	9	37.5	1	100.0	1	25.0	1	11.1
無回答	-	-	2	5.0	-	-	-	-	1	25.0	1	11.1

難病等の方では、「給料が少ない」が正社員で42.6%、パート・アルバイトで46.9%、自営業で42.9%ともっとも高くなっています。

また、「通勤が大変」が正社員で23.4%、パート・アルバイトで28.1%、自営業で28.6%となっているほか、「仕事がきつい」が正社員で21.3%、パート・アルバイトで18.8%となっています。

【難病】 仕事、就労での困りごと（就労形態別）

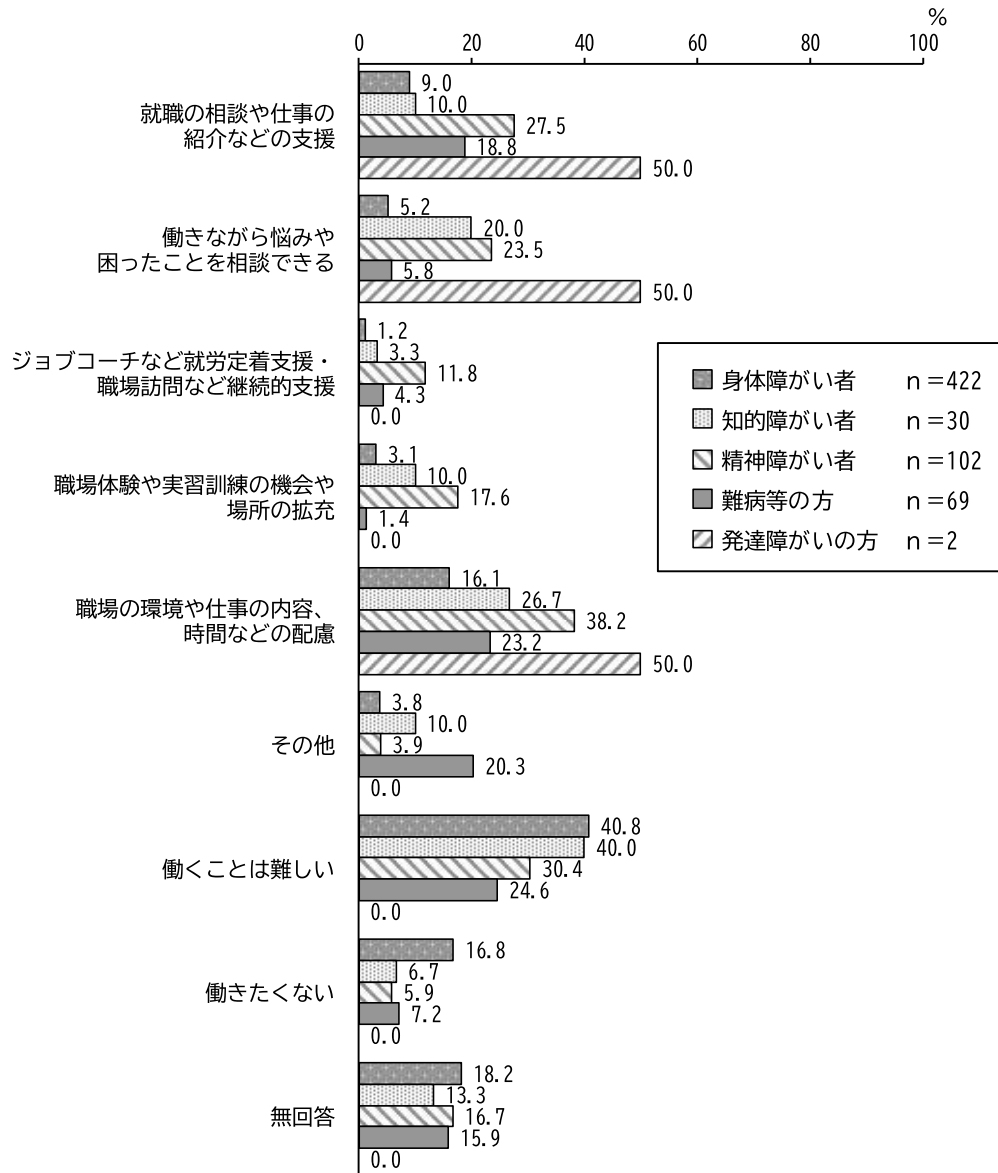
就労形態 仕事、就労での困りごと	正社員 回答者数 = 47		パート・アルバイト 回答者数 = 32		作業所などでの福祉的就労 回答者数 = 0		家の仕事の手伝い 回答者数 = 1		自営業 回答者数 = 7		その他 回答者数 = 9	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
給料が少ない	20	42.6	15	46.9	-	-	-	-	3	42.9	2	22.2
仕事が難しい	-	-	1	3.1	-	-	-	-	1	14.3	-	-
仕事がきつい	10	21.3	6	18.8	-	-	-	-	1	14.3	5	55.6
仕事が少ない	1	2.1	1	3.1	-	-	-	-	2	28.6	-	-
自分に合った内容の仕事がない	1	2.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職場の人間関係が難しい	7	14.9	1	3.1	-	-	-	-	-	-	2	22.2
職場での身分が不安定	2	4.3	3	9.4	-	-	-	-	-	-	1	11.1
トイレなどの設備が使いにくい	2	4.3	-	-	-	-	-	-	1	14.3	1	11.1
昇給や昇進が平等でない	4	8.5	1	3.1	-	-	-	-	-	-	3	33.3
通勤が大変	11	23.4	9	28.1	-	-	-	-	2	28.6	2	22.2
障がいへの理解がない	-	-	1	3.1	-	-	-	-	1	14.3	1	11.1
相談相手がない	4	8.5	1	3.1	-	-	-	-	1	14.3	1	11.1
その他	3	6.4	3	9.4	-	-	-	-	-	-	1	11.1
特に困っていることはない	11	23.4	13	40.6	-	-	1	100.0	1	14.3	3	33.3
無回答	2	4.3	-	-	-	-	-	-	1	14.3	-	-

④就労への支援

問 どのような支援があれば、働きたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

日中、学校でも職場でもない過ごし方をしていると回答した方に、就労への支援についてたずねたところ、「働くことは難しい」が身体障がい者で40.8%、知的障がい者で40.0%ともっとも高くなっています。

また、精神障がい者では「職場の環境や仕事の内容、時間などの配慮」が38.2%、「就職の相談や仕事の紹介などの支援」が27.5%となり他の対象者よりも高くなっています。



(3) 3年後の働き方（身体・知的・精神）

問 （年齢が15歳以上の方にうかがいます）3年後に働いているとしたら、どのような働き方をしたいですか。（1つに○）

「今のままでよい」が知的障がい者で31.8%、精神障がい者で21.8%ともっとも高くなっています。また、身体障がい者では「働くことは難しい」が22.8%ともっとも高くなっています。

そのほか、精神障がい者では「正社員として働きたい」が14.4%、「臨時・パート・アルバイトで自分の生活時間に合わせた働き方をしたい」が14.8%となっています。

